

R4年度 新体力テスト(男子)合計点平均						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成29年	30.8	37.3	44.9	51.4	57.7	61.4
平成30年	29.5	37.7	42.2	48.1	57.4	61.2
令和元年	28.9	35.3	44.1	48.7	51.9	63.3
令和2年	30.4	40.6	44	46.4	56.3	57.9
令和3年	32.7	36.4	47.2	46.3	54.6	59.1
本校	28.2	39.9	45.2	50.7	54.3	59.5
江戸川区平均	29.6	36.3	42	47.8	53	58.9
東京都平均	29.4	36.4	42.1	47.7	53.1	58.9
全国平均	30.4	37.9	44.8	50.3	55.6	61.5

R4年度 体力テスト(女子)合計点平均						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成29年	29	38.7	45.6	53	58.8	63.5
平成30年	31.3	37.6	43.6	50.7	57.3	61.9
令和元年	27.9	39.4	44.4	51.3	53.2	62.3
令和2年	30.8	37.5	48.6	46.1	57.6	59.2
令和3年	29.2	36.1	42.9	49.9	52.5	60.5
本校	27.5	38.6	43.4	49.3	58.3	59.4
江戸川区平均	29.5	36.5	42.5	48.6	54.2	59.5
東京都平均	29.2	36.6	42.7	48.7	54.7	59.6
全国平均	30.2	37.8	44.4	50.9	57.1	62.1

全国・東京都・江戸川区平均値との比較

男子は、江戸川区や東京都の平均を上回った学年がほとんどであったが、全国と比べると下回った学年が多い。

女子は、江戸川区や東京都の平均を約半数の学年が上回ったが、全国平均と比べると、ほとんどの学年が下回った。

しかし、令和4年度の2～6年生の記録は、1年間で大きく得点が伸びている学年もあり、昨年度の取り組みが成果に結びついている数値もあると考える。

考察

複数あることが課題であると考えた。種目ごとの結果を見て、伸ばしていく力を教員が理解し、児童の学習や遊びに繋いでいくことが必要になる。学校として、今年度も引き続き、全校運動遊びを計画した。休み時間に様々な運動遊びをすることを通じて、楽しみながら体を動かしたり、運動への取組方を考えたりと、工夫して運動に触れ合っていくことで、運動への「苦手意識」や種目による「得手・不得手」が少しでもなくなるようにしていく。

来年度も引き続き運動に取り組む時間を確保し、日常的に体を動かす機会を設けていくことで、体力の向上を通して、記録を伸ばすことも可能になると考える。

体育授業の改善とともに、「全校運動遊び」を学校全体で取り組んでいくことで運動好きな児童を増やしていきたい。

